

予算決算委員会会議記録

1. 日 時	令和2年9月15日（火）9：30～10：42
2. 場 所	議員協議会室
3. 出席議員	園田依子、安井博幸、原田豊彦、前田えり子、上田英樹、隅田雅春、丹後政俊、足立義則、向井千尋、大西基雄、栗山泰三、かんなん芳治、渡辺拓道、吉田知代、河南克典、大上和則、小島政行、森本富夫
4. 協議事項	議案第72号 令和2年度丹波篠山市一般会計補正予算（第8号） 議案第73号 令和2年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算（第2号） 議案第74号 令和2年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） 議案第75号 令和2年度丹波篠山市介護保険特別会計補正予算（第1号） 議案第76号 令和2年度丹波篠山市水道事業会計補正予算（第4号） 議案第77号 令和2年度丹波篠山市下水道事業会計補正予算（第1号）
5. 議事の経過	9：30 開会 園田委員長 挨拶 園田委員長 開議宣告 総務文教分科会座長報告 ■議案第72号 令和2年度丹波篠山市一般会計補正予算（第8号） 渡辺座長より報告（別添参照）後、質疑応答。 ＜主な質疑応答等＞ なし 民生福祉分科会座長報告 ■議案第72号 令和2年度丹波篠山市一般会計補正予算（第8号） ■議案第73号 令和2年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算（第2号） ■議案第74号 令和2年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） ■議案第75号 令和2年度丹波篠山市介護保険特別会計補正予算（第1号） 向井座長より報告（別添参照）後、質疑応答。

<主な質疑応答等>

隅田委員 保健衛生総務費に関し、産科救急医療対策補助金について、補助単価として、1件当たり10万円とする根拠は何か。

向井座長 これまでから市内3病院に交付している「救急医療体制補助金」の1件10万円という単価を基にしている、との説明が市当局よりあった。

安井副委員長 全員協議会による説明の際には、協定期間について記載されていなかったと記憶しているが、5年間を協定期間とする旨が明記されると理解していいのか。

向井座長 そのとおりである。

産業建設分科会座長報告

■議案第72号 令和2年度丹波篠山市一般会計補正予算（第8号）

■議案第76号 令和2年度丹波篠山市水道事業会計補正予算（第4号）

■議案第77号 令和2年度丹波篠山市下水道事業会計補正予算（第1号）

吉田座長より報告（別添参照）後、質疑応答。

<主な質疑応答等>

隅田委員 都市公園管理費に関し、自治会のこども広場の遊具の設置費用として820万円今回計上されているが、1自治会のこども広場の遊具としては多額ではないか。職員が毎年検査をしていたなか、今年に入って専門家に点検してもらったところ、基礎が傷んでいることがわかったとのことであるが、基礎を補強するのではなく全部取り替える必要があったのか。20年前と今とでは、子どもの数が違うことなど、同程度の遊具を設置する必要性等について、もう少し審議をしてもらえれば嬉しかったと感じている。今後、産業建設常任委員会において、所管事務等でまた調査検討していただくよう意見としてお伝えしておく。

安井副委員長 同じく都市公園管理費の件について、現地で確認した結果、木製の複合遊具が腐食していることは確認できたが、設置されている木製の遊具から2ヶ所出ている滑り台自体は、ステンレス製のため、全く腐食しておらず、問題がないと感じた。木製の腐食している箇所については、交換するべきだが、そのまま使用できるものは使用するべきであるといった議論はなかったのか。

吉田座長 そうした議論には出ていない。

安井副委員長 他の遊具は、再塗装することで利用できるという理解でいいのか。

吉田座長 審議の中では質疑は出ていないが、軽微なものについては現計予算

で対応すると聞いている。

安井副委員長 都市公園ということであれば、草刈り、維持管理も全部市の負担で行い、地元負担は一切ないということか。

吉田座長 今回の審議の中では、そういった質疑は出ていない。

河南克則委員 ため池等整備事業に関し、ため池の廃止について、県の補助はあるのか。

吉田座長 県の補助もある。

河南克則委員 県の補助を受けるにあたり、何か条件はあるのか。

吉田座長 審議の中で、そうした議論等はなかった。

渡辺委員 ため池等整備事業に関し、パイプライン機能診断業務の件について、パイプラインは、基本的に土地改良区の資産であることから、本来、事業主体は土地改良区であり、そこに対して国、県の補助事業を活用して修理を行うものであるが、今回、市も協力するものと理解している。本来は、補助金による交付が筋であると思うが、今回は市が事業主体として点検業務を実施することについて、全体を整理された上で事業実施するのか、あるいは要望が出てきたこの案件に限り、特別な措置を講じているのかといった点について、当局からの説明はあったのか。

吉田座長 今回の件に関しては、当初の整備より50年経過しており、漏水が連続しているため、パイプラインを直す事業がないか、という相談を受け、検討した結果、機能診断業務を行う旨の説明を受けている。要望された地域に対しては、事業採択に向けて進めていくという流れになっている中、簡易に直す工事であれば、市が3割を助成する市単独補助金や多面的機能交付金によって改修する方法もある。大きな工事ということになれば、国県の補助事業の採択も目指すということで、地元の負担も必要になるため、地元での協議、決定をいただきながら、要望書が出てくれば事業の実施に向けて取り組んでいくという考えで、進めているとの説明はあった。

渡辺委員 わかりました。

河南克典委員 丹波の田んぼダムの推進事業の件について、田んぼの水位を下げ、水を貯められるような状態にするということであるが、土地改良のある補助事業とは異なるという認識でいいのか。

吉田座長 そのような質疑、説明はなかった。

議員間討議

園田委員長 討論表決に入る前に、全体を通して何か御意見はありませんか。

異議がある場合、市長に確認しておきたい事項がありましたら、上げていただきたいと思います。何か御意見はありませんか。

安井副委員長

都市公園管理費の件について、市内に都市公園が約50ヶ所あると思うが、20年程度で更新時期を迎えると同時に、更新の度に、820万円もの経費が必要になると、将来的に大きな財政負担になるのではないかと危惧している。地元等の要望を全て受け入れていけば、財政的に厳しいものになるのではないかと危惧するが、他の委員の意見を伺いたい。

園田委員長

ほかに御意見ありませんか。

栗山委員

私も所管の分科会に所属しているが、市の職員が、年1回検査していたなか、今回、専門家が検査した結果、遊具を入れ替えることになった。最小限の整備となるよう、年1回の点検の取組みを、計画的に行うことが必要であるといった議論については分科会で行っている。

園田委員長

分科会座長からの審査報告においては、全員賛成であったことも踏まえ、市長へ確認質問を行う内容であるとはいえないと考える。産業建設分科会の座長報告において、市長への申し入れ内容として報告されていることも踏まえ、予算決算委員会の委員長報告の中でも触れたいと考えることから、ご理解いただきたい。

— 異議なし —

園田委員長

それでは市長への確認質問はなしとする。

休憩 10:22～10:40

討論・表決

園田委員長

討論はないか。

— 委員長と呼ぶものなし —

園田委員長

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

議案第72号 令和2年度丹波篠山市一般会計補正予算（第8号）

— 討論なし ・ 賛成全員で可決 —

議案第73号 令和2年度丹波篠山市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

— 討論なし ・ 賛成全員で可決 —

議案第74号 令和2年度丹波篠山市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

— 討論なし ・ 賛成全員で可決 —

議案第75号 令和2年度丹波篠山市介護保険特別会計補正予算(第1号)

— 討論なし ・ 賛成全員で可決 —

議案第76号 令和2年度丹波篠山市水道事業会計補正予算(第4号)

— 討論なし ・ 賛成全員で可決 —

議案第77号 令和2年度丹波篠山市下水道事業会計補正予算(第1号)

— 討論なし ・ 賛成全員で可決 —

園田委員長 委員会の審査報告については、委員長に一任願いたい。

— 異議なし —

園田委員長 本日の会議は会議記録については、事務局に調査させ、委員長、副委員長において内容確認を行いたいと思います。ご一任願いたいと思いますが、御異議ありませんか。

— 異議なし —

園田委員長

安井副委員長 挨拶

10:42 閉会